

科目名称	民法					ビジネス・キャリア	(○)	オフィス情報	(○)
英文科目名称	Civil Law					グローバル・コミュニケーション	( )	医療事務・医療秘書	(○)
科目コード	590142	授業形態	講義	単位数	2	ホテル・観光	(○)	大学編入	(○)
教員氏名	高山 康男		年次配当	2 年次	前期				
実務経験教員担当	有 ・ (無)		アクティブラーニング			有 ・ (無)			
授 業 概 要 及 び 授 業 方 法	<p>民法(広義の民法)とは、現行民法典(狭義の民法)と戸籍法などその他の民事法を合わせたものである。現行民法典(総則、物権、債権、親族、相続の五編)の総則編と物権編を中心に授業を行う。</p> <p>授業は「例題のプリントを配布する(1回の授業で4～5題)。まず学生に考えさせ選択肢の答えを選ばせる。そして板書と資料を使って解説する」という方法で行う。</p>								
関 連 す る 科 目	憲法、法律学、商法・会社法					卒業認定(学習成果)との関連	①	③	⑥
授 業 計 画	<p>1. 民法総則(民法第 1条～第21条、権利能力など)</p> <p>2. 民法総則(民法第22条～第32条、同時死亡の推定など)</p> <p>3. 民法総則(民法第33条～第37条、法人など)</p> <p>4. 民法総則(民法第85条～第98条、物など)</p> <p>5. 民法総則(民法第99条～第118条、代理など)</p> <p>6. 民法総則(民法第119条～第126条、無効及び取消しなど)</p> <p>7. 民法総則(民法第127条～第143条、条件及び期限など)</p> <p>8. 民法総則(民法第144条～第161条、時効)</p> <p>9. 民法総則(民法第162条～第174条、時効)</p> <p>10. 民法物権(民法第175条～第207条、占有権など)</p> <p>11. 民法物権(民法第209条～第238条、相隣関係)</p> <p>12. 民法物権(民法第239条～第269条、共有など)</p> <p>13. 民法物権(民法第270条～第294条、地役権など)</p> <p>14. 民法物権(民法第295条～第341条、先取特権など)</p> <p>15. 民法物権(民法第342条～第398条、抵当権など)</p>								
授 業 時 間 外 の 学 習	予習・復習に毎回2時間程度の学習が必要である(配布プリントの熟読、法律用語及び重要判例の学習など)。								
授 業 の 到 達 目 標	<p>法学検定基礎コースに合格する(受験は任意)。</p> <p>法学検定合格を目指し、自ら考え自分の言葉で表現できる能力を身につける。</p>								
課 題 に 対 す る フ ィ ー ド バ ッ ク	小テストの採点結果の返却及び解説は翌週の授業で行う。					評価方法・基準	定期試験(90点)、小テスト及び授業への積極的参加度(10点)		
テ キ ス ト	必要に応じて資料を配布する。								
参 考 書	使用しない。								
備 考	特になし。								